

受理番号	受理年月日	件名及び要旨	提出者住所氏名	紹介議員氏名	調査結果																		
31年 第1号	31.3.6	<p>ハス田防鳥網に関する請願</p> <p>霞ヶ浦沿岸の多くのハス田に防鳥網が張られている。しかし、適切な管理が行われていないため、鳥の侵入を許し、多くの野鳥が網に掛かり犠牲になっている。その犠牲数は毎年収穫期の3ヶ月だけでも1,500羽に上る。</p> <p>防鳥網の適切な管理運用を図るとともに、佐賀県白石町のように、直置き式に交換するなど実効性のある防鳥網の設置を望む。また、これらの課題を科学的に検討するハス田防鳥網対策を検討する協議の場の設置を強く望む。</p> <p>昨今、茨城県では霞ヶ浦湖岸をサイクリングロードに整備し、つくば霞ヶ浦りんりんロードとして、多くの利用者を誘致しようとしているが、風光明媚な環境を見ながら、サイクリングロードを走る利用者が、網に掛かって死亡した野鳥を見ながら走る様は目に余るものがある。本県の悪いイメージにも繋がる。</p> <p>これらを鑑み、茨城県においては適切な対応を図り、野鳥と共存できるハス田になることを、私たちは強く要望し、次の事項を請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 防鳥網の適切な管理運用の指導を徹底すること。 2 実効性のある防鳥網を検討すること。 3 ハス田防鳥網対策を検討する協議の場を設置すること。 	<p>日本野鳥の会茨城県 会長 池野 進 ほか15,927人</p>	<p>常 井 洋 治 伊 沢 勝 徳 安 藤 真理子 設 楽 詠美子</p>	<p>1 現状</p> <p>(1) 鳥類によるレンコン被害の状況及び対策について 令和2年度の鳥類によるレンコン被害は約2億9千万円であり、令和元年度に比べ約1千万円減少した。 県では国の鳥獣被害防止総合対策交付金等により、レンコン田への防鳥網の設置を支援し、これまで、土浦市・かすみがうら市等のレンコン田、約114haに防鳥網が設置された。</p> <p>(2) 鳥類によるレンコン被害金額等</p> <table border="1" data-bbox="1905 617 2884 743"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被害金額(百万円)</td> <td>403</td> <td>379</td> <td>308</td> <td>302</td> <td>291</td> </tr> <tr> <td>被害面積(ha)</td> <td>56</td> <td>43</td> <td>31</td> <td>31</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 対応状況</p> <p>(1) 防鳥網の適切な管理運用の指導の徹底 防鳥網の一部が開いているなど管理が不十分なレンコン田では羅網事故が発生しやすいことから、レンコン生産者に対し、防鳥網の適正管理を啓発するチラシの配布や栽培講習会での周知を図ってきたところである。 引き続き、各種機会を捉えて啓発を行っていく。</p> <p>(2) 実効性のある防鳥網の検討 平成28年度から茨城大学へ防鳥網の効果を確認するなどの調査を委託し、これまで、レンコン田の側面と天井部の5面を防鳥網により完全閉鎖した場合、鳥害や羅網事故の防止に効果があることなどを確認した。 また、「日本野鳥の会茨城県」から提案のあった防鳥網の直置きを含め実効性のある対策を検討するため、他県の事例研究などを進めているところである。 県では関係各課で今後の方策等の検討を行っていく。</p> <p>(3) ハス田防鳥網対策を検討する協議の場の設置 これまで、必要に応じ「日本野鳥の会茨城県」と実効性のある防鳥網についての勉強会などを行ってきたところである。 今後は、実効性のある防鳥網などの対策と併せて検討していく。</p>	年度	H28	H29	H30	R1	R2	被害金額(百万円)	403	379	308	302	291	被害面積(ha)	56	43	31	31	30
年度	H28	H29	H30	R1	R2																		
被害金額(百万円)	403	379	308	302	291																		
被害面積(ha)	56	43	31	31	30																		